

しあわせなろう

2024年
10月1日
第188号

人生で一番の感動 朝集会より

6組 ○○○○

僕の人生での感動は、日々の中にあります。それは一番に家族と笑いながら喋れることです。今、能登では地震や大雨で家族を失ったり、家族と離れ離れになってしまったというニュースをよく見ます。そのたびに、家族と過ごす時間というのは本当に大切なものなんだと感じています。喧嘩をしたり腹が立つこともよくあるけれど、当たり前だと思いながら過ごしている毎日にもっと感謝して、僕はこれからも家族と一緒にたくさんの感動を作っていきたいと思います。



1組 ○○○○

私の人生で一番の感動は、島根県にある出雲大社の参道で御朱印帳を買ったことです。御朱印は、神社や寺などを参拝した印として、文字や印章を押してもらえます。最初の御朱印は出雲大社でした。各神社・寺によって御朱印が違うので、それも面白い一つです。もっとたくさんの神社などを訪れ、御朱印を増やしていきたいです。



2組 ○○○○

私が普段から感動するときは、映画やアニメなどのストーリーの中にある感動シーンで、私はよく泣きながら感動しています。その中で私が一番感動したなという物語は、夏目友人帳というアニメです。



このアニメは、いろいろな視点から感動させてくる作品です。私は、まだ15歳なので、これからも人生が続いていくと思うので、これからもたくさんの感動に出会っていきたいです。皆さんも感動する作品を見つけてみてください。

3組 ○○○○

私が人生で一番感動した事は、幼稚園の時に縄跳び大会で二位になったことです。私は、もともと縄跳びがすごく苦手で一回か二回位しか跳べませんでした。でも、縄跳び大会で五位以内に入ったら、何か好きなものを買ってあげると言われ、毎日練習したらだんだん跳べるようになって二位になることができました。このことから、努力は必ず報われるということを実感することができました。



4組 ○○○○

僕が、人生で一番感動した事は、ワイルド・スピードという映画を見たことです。理由は、ワイルド・スピードのファミリーの絆や、登場する車でカッコいいと思ったり、ファミリーの絆の強さや、ファミリーを大切にするという考えが心にグッときたからです。

特に第7作目のラストの主人公、二人が乗る車が名曲とともに別れていくシーンでは、とても心に来て涙が出そうになります。他にも感動するシーンや名曲があるので気になる人はみてください。



毎学ノート終了 継続は力なり



～10月1日
3冊目…⑤○○○○
2冊目…①○○○○

